

FUJITSU 文教ソリューション

K-12 コミュニケーション支援 きもち日記 V1

「K-12 コミュニケーション支援 きもち日記 V1」は、発達障害や知的障害などがある子どもたちが、5W 1Hの日記形式で **気持ちや経験を自分自身で表出・文章表現を支援するソフトウェア**です。

子どもたちのコミュニケーションと文章表現学習を支援

気持ちや経験を自分自身で表出・文章表現できるよう支援

絵日記のように視覚的に自分の気持ちや経験を5W 1Hで表現することができるため、1日の行動を振り返ったり、活動や学習の履歴を残すことができます



- 表出・表現したい経験や出来事を写真・画像として視覚的に中央へ配置
- 感情の種類や度合いをキャラクターの表情やアニメーションから直感的に選択
- 表出・表現したい経験や出来事の画像は撮影・取り込むことも可能



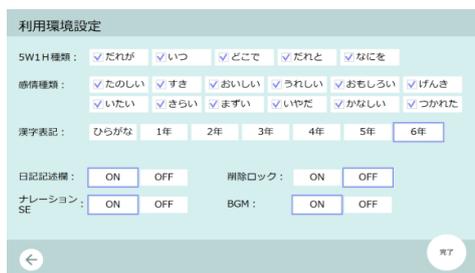
子どもたちをエンパワメント 子どもたちの感情表出を支援



- 楽しいなどプラスの感情だけでなく、表出しづらい、悲しいなどマイナスの感情種別やその度合いを視覚化することで直感的に選択可能
- 1日の経験や出来事とともに日記として表出することで、子どもたちの感情表出力や表現力、感情コントロール力を向上させることに期待ができる

One to One での活用 個に応じた活用が可能

- 子どもたち一人ひとりの発達段階や知的レベルに応じた利用が可能
- 一人ひとりの設定を保存した状態でショートカットアイコンを作ることが可能



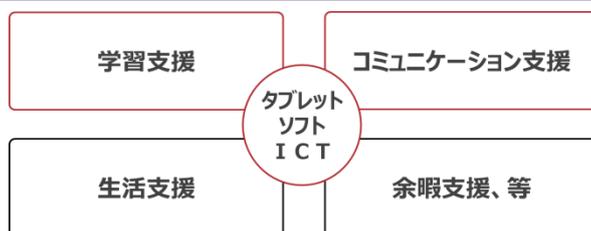
教育現場と共創での実証

インクルーシブ教育システムの構築に向けたICT利活用の産学共同研究「ともに学ぶプロジェクト」を国立香川大学教育学部と富士通にて実施
実証実験を通じて、コミュニケーション支援ソフト「きもち日記」を開発



教育現場におけるICT活用への期待

- 障害のある子どもが十分に教育を受けられるための合理的配慮、およびその基礎となる環境整備が重要
- 「学習支援」、「コミュニケーション支援」、「生活支援」、「余暇支援」など、教育現場において多岐に渡り、タブレット、ソフト等の活用に期待



使用の効果

教員をエンパワメント 子どもたちの理解を深めるツールとして

エビデンスから子どもをより良く理解できることで、教員の指導力が向上

- 子どもたちの経験や感情を表現した日記を、学習情報（エビデンス）として保存
- 短期・中期で分析することで、教員が子どもたちを良く理解することが可能
- 教員の支援・指導力を向上させる効果に期待ができる



動作環境

- ・ OS : Microsoft ® Windows 8.1,10
- ・ Microsoft.NET Framework : .NET Framework 4.5
- ・ ハードディスク : 200MB以上の空き容量
- ・ 画面解像度 : 1920 × 1080 以上

型名／価格

型名	製品名	価格(税抜)	備考
A514C67A	K-12 コミュニケーション支援 きもち日記 V1	10,000円	CD-ROM
A514967B	K-12 コミュニケーション支援 きもち日記 V1追加 1ライセンス	10,000円	
A514967C	K-12 コミュニケーション支援 きもち日記 V1追加 10ライセンス	95,000円	

※個人のお客様は、「at-mall.com (http://www.at-mall.com/)」からお買い求めいただけます。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン(総合窓口)
0120-933-200 受付時間9:00~17:30
(土・日祝日・年末年始を除く)
富士通株式会社
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター